



## ツツウラウラ発 おたより 劇場

「物語のある居酒屋」は味があつていいですね。ぶらつとリュックを背に旅がしたくなりま

(28歳女性 大分県速見郡日出町)

夫が山口県出身ですが、まだ下関市街へは行った事ありません。角島へは何度も行ってますが、この雑誌を読んで是非歩いてみたいなあと思いました。金子みすゞの詩が大好きなので、目次上段に可愛らしいイラストと共に書かれていて嬉しくなりました。手軽で上質な雑誌ですね。これからも良い記事をお願いします。

(50歳女性 東京都世田谷区)

私はNTTのOBで、全国どこでもダイヤルですぐつながる電話にするために、たとえば下関であれば0(市外) 8(中国、四国地方) 3(山口県)、そして2(下関)と決めた時代に勤めておりました。そのため貴誌名に親しみを持って創刊号から所持、これからも大切にしていきたいと思っています。

(73歳男性 下関市)

大正元年生まれの母親がよく話してくれていた「下関が生んだスターたち」、とても懐かしい思いで読ませていただきました。坂東玉三郎さんの「日々を真剣に生きて気がついたら人生の終局を迎えていた。それで充分です」この言葉に感銘を受けました。

(68歳女性 下関市)

「おいでませ山口館」で買い物をした時に『083』と初めて出会いました。サイズもちょうどバッグに入る大きさで、自宅でじっくり読ませていただきました。読み応えのある充実した内容で、下関に旅をしたくなりました。

(44歳女性 神奈川県相模原市)

下関はなんとおしゃれな街だろう。「風の正体」を読んでもそうだが、港町はさまざまな文化が出会い、ハーモニーを奏でてくれる。そのバタクささがたまらなく魅力的だ。この目で確かめたい!

(59歳男性 福岡県筑紫野市)

先帝祭には下関にいながら一度も行った事ありません。でも記事を読み、その事が恥ずかしくなりました。来年は必ず行くと思います。また「まんなおし」さんは私のお気に入りの店で、観光施設で働いていることもあり、お客さんにもよく紹介しています。私の下関がこんなに魅力的な町だと『083』さんに気付かされました。ありがとうございます。

(24歳女性 下関市)

観光で下関に宿泊しました。東京で生まれ育った私にとつて海の向こうがすぐ九州という風景は想像の域を越えた眺めで、しかも美しく、ただただ感動でした。街を歩くとしれ違う方が気軽に声をかけてくださったり、あいさつをしてくださったり…。玉三郎さんの記事がでていたので手にした『083』でしたが内容も充実しているし下関の思い出と一緒にずーっと大切に保存します。

(42歳女性 東京都世田谷区)

下関の歴史と現状を再確認でき参考になります。友人知人へ下関を伝える際に役立っています。「風の正体」ではすばらしい下関の先輩が紹介され、自慢にもなります。

(66歳男性 下関市)

初めて『083』を手にして、一気に全記事を読ませて頂きました。フリー雑誌で出色の内容です。温泉が好きで別府、湯布院、黒川によく行きます。小倉住まいですが、下関にも意外に温泉が多いのを最近知りました。そのうち温泉特集を出して欲しいと思います。

(67歳男性 北九州市小倉北区)